



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月3日

上場会社名 ケイヒン株式会社

上場取引所 東

コード番号 9312 URL <https://www.keihin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 光延

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 荒井 正俊

TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日 2022年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	16,299	21.2	1,092	21.1	1,293	34.0	887	34.5
2022年3月期第1四半期	13,448	15.0	902	38.2	965	33.7	659	30.5

(注)包括利益 2023年3月期第1四半期 1,210百万円 (149.2%) 2022年3月期第1四半期 485百万円 (△0.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	135.87	—
2022年3月期第1四半期	101.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	42,575	22,376	52.6
2022年3月期	41,989	21,493	51.2

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 22,376百万円 2022年3月期 21,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	△5.0	1,450	△12.8	1,525	△11.2	1,050	△10.3	160.82
通期	52,000	△3.9	2,900	△7.7	3,000	△8.7	2,100	△7.2	321.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	6,536,445 株	2022年3月期	6,536,445 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期1Q	7,499 株	2022年3月期	7,499 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	6,528,946 株	2022年3月期1Q	6,529,076 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年6月30日まで）のわが国経済は、一部に持ち直しの動きがみられたものの、円安や資源価格高騰による物価上昇、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響等により、先行きは不透明な状況にあります。

このような環境の中、当社グループにおいては、国内物流事業は、倉庫保管・入出庫の取扱いが増加しましたが、配送取扱いの減少により減収減益となり、国際物流事業は、複合一貫輸送・プロジェクト貨物の取扱い増、輸出車両の海上輸送の運賃高騰の影響等により増収増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は162億9千9百万円（前年同期比28億5千1百万円の増収、21.2%増）、営業利益は10億9千2百万円（前年同期比1億9千万円の増益、21.1%増）、経常利益は12億9千3百万円（前年同期比3億2千8百万円の増益、34.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億8千7百万円（前年同期比2億2千7百万円の増益、34.5%増）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	7,922	6,482	△1,440	△18.2
国際物流事業	5,784	10,065	4,280	74.0
セグメント間内部売上高	△259	△249	10	—
合計	13,448	16,299	2,851	21.2

国内物流事業

国内物流事業におきましては、倉庫業は、保管・入出庫の取扱いが増加し、売上高は18億6千3百万円（前年同期比10.2%増）、流通加工業の売上高は13億4千6百万円（前年同期比33.0%減）、陸上運送業は、配送取扱いが減少し、売上高は30億6千6百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は64億8千2百万円（前年同期比14億4千万円の減収、18.2%減）、営業利益は6億8千9百万円（前年同期比1億9千8百万円の減益、22.4%減）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、複合一貫輸送・プロジェクト貨物の取扱い増、輸出車両の海上輸送の運賃高騰のほか、円安の影響もあり、売上高は90億3千1百万円（前年同期比90.8%増）、航空運送取扱業は、輸出貨物の取扱いが減少したものの輸入貨物の取扱いが増加し、売上高は5億2千5百万円（前年同期比4.8%増）、港湾作業は、船内荷役・沿岸荷役とも減少し、売上高は5億8百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は100億6千5百万円（前年同期比42億8千万円の増収、74.0%増）、営業利益は8億1千万円（前年同期比4億9百万円の増益、102.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して5億8千5百万円増加し425億7千5百万円となりました。この要因は、有形固定資産の減価償却の進捗等により固定資産が1億7百万円減少したものの、現金及び預金の増加等により流動資産が6億9千6百万円増加したことによるものであります。

一方、負債合計は、前連結会計年度末と比較して2億9千7百万円減少し201億9千8百万円となりました。この要因は、未払法人税等や借入金が減少したことによるものであります。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したため、前連結会計年度末と比較して8億8千3百万円増加し223億7千6百万円となりました。

純資産の増加及び借入金が増加したことにより、自己資本比率は、前連結会計年度末の51.2%から52.6%へ改善した一方で、借入金依存度は、前連結会計年度末の23.0%から21.6%へ低下しました。

決算年月	2021年6月	2022年6月	2022年3月
自己資本比率 (%)	47.7	52.6	51.2
借入金依存度 (%)	26.6	21.6	23.0

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産
借入金依存度：借入金残高（社債含む）／総資産

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、2022年5月10日公表の予想数値を据え置いておりますが、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,104	7,785
受取手形及び営業未収金	4,654	4,554
電子記録債権	226	248
その他	1,384	1,480
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	13,365	14,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,974	48,046
減価償却累計額	△35,159	△35,428
建物及び構築物(純額)	12,814	12,618
機械装置及び運搬具	2,898	2,903
減価償却累計額	△2,381	△2,413
機械装置及び運搬具(純額)	516	489
工具、器具及び備品	2,240	2,259
減価償却累計額	△1,915	△1,946
工具、器具及び備品(純額)	325	313
土地	6,809	6,809
リース資産	1,378	1,355
減価償却累計額	△686	△702
リース資産(純額)	691	652
建設仮勘定	73	62
有形固定資産合計	21,232	20,946
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	390	364
無形固定資産合計	1,367	1,341
投資その他の資産		
投資有価証券	4,879	5,191
繰延税金資産	304	191
その他	848	854
貸倒引当金	△42	△43
投資その他の資産合計	5,989	6,193
固定資産合計	28,589	28,482
繰延資産		
社債発行費	33	30
繰延資産合計	33	30
資産合計	41,989	42,575

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	2,608	2,781
短期借入金	3,741	3,602
1年内償還予定の社債	860	860
リース債務	217	210
未払法人税等	816	376
その他	1,673	2,214
流動負債合計	9,917	10,045
固定負債		
社債	2,360	2,360
長期借入金	2,702	2,367
リース債務	543	508
繰延税金負債	27	68
役員退職慰労引当金	1,068	933
退職給付に係る負債	2,535	2,577
長期前受金	966	966
その他	374	370
固定負債合計	10,578	10,152
負債合計	20,496	20,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	11,193	11,753
自己株式	△14	△14
株主資本合計	20,971	21,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	749	942
為替換算調整勘定	△184	△59
退職給付に係る調整累計額	△42	△38
その他の包括利益累計額合計	522	845
純資産合計	21,493	22,376
負債純資産合計	41,989	42,575

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	13,448	16,299
売上原価	12,068	14,711
売上総利益	1,379	1,588
一般管理費	477	495
営業利益	902	1,092
営業外収益		
受取利息及び配当金	103	111
為替差益	—	103
その他	7	14
営業外収益合計	111	230
営業外費用		
支払利息	22	19
為替差損	18	—
その他	7	10
営業外費用合計	48	29
経常利益	965	1,293
特別損失		
固定資産処分損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	964	1,293
法人税、住民税及び事業税	262	346
法人税等調整額	42	60
法人税等合計	305	406
四半期純利益	659	887
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	659	887

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	659	887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△287	193
為替換算調整勘定	108	124
退職給付に係る調整額	4	4
その他の包括利益合計	△174	322
四半期包括利益	485	1,210
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	485	1,210
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,691	5,756	13,448	—	13,448
セグメント間の内部売上高 又は振替高	231	28	259	△259	—
計	7,922	5,784	13,707	△259	13,448
セグメント利益	888	400	1,288	△386	902

(注) 1 セグメント利益の調整額△386百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△380百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,257	10,041	16,299	—	16,299
セグメント間の内部売上高 又は振替高	225	23	249	△249	—
計	6,482	10,065	16,548	△249	16,299
セグメント利益	689	810	1,499	△406	1,092

(注) 1 セグメント利益の調整額△406百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△406百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。